

会場名	サブリーダー	
	役職	氏名
大阪国際会議場 10 階 1004・5 号室	ガバナー・ミニ／次年度青少年奉仕統括委員会委員長	四宮 孝郎
	次年度 RYLA 委員会 委員長	濱谷 和也
<b>リーダー 役職・氏名</b>	次年度ローターアクト委員会委員長	中島 清治
パストガバナー 高島 凱夫	次年度インターアクト委員会 委員長	中野 隆二
	次年度青少年交換委員会委員長	生沼 寿彦
	次年度学友委員会 委員長	横田 孝久
	次年度危機管理委員会 副委員長	近藤 眞道
<b>議事録作成者</b>	副 SAA 伊藤 勝彦 (大阪南 RC)	

開 会	(15 時 10 分)
発表者：高島 凱夫 パストガバナー	
<p><b>【内容】</b></p> <p>青少年奉仕は非常に重要な部門と位置付けられています。青少年はロータリーファミリーです。日本のリーダーとして成長され、ロータリアンになっていただく存在です。インターアクト、ローターアクト未提唱クラブは提唱を検討してください。青少年交換をしていないクラブは挑戦してください。次年度より発足いたします青少年奉仕統括委員会は地区の熱意の表れです。各委員会の接着剤、ヨコの軸が通ってこそスムーズな運営ができます。本日の研修で色々なことを吸収され、クラブ内の活動に活かしてください。</p> <p>また、ローターアクトは50周年の記念の年です。さらなる発展につなげてほしいです。</p>	
発表者：次年度 RYLA 委員会 濱谷 和也 委員長	
<p>(15 時 16 分)</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>青少年奉仕の土台となる考え方、2660 地区における青少年奉仕活動の歴史をふりかえり、RYLA 委員会 次年度活動方針・計画の説明</p> <p>具体的には、①RYLA セミナー広報、②秋・春の RYLA セミナーの開催支援、③「TEAM RYLA」の実践研修、④地区青少年奉仕関連委員会相互の連携について説明しました。最後に2017-18 年度春の RYLA セミナーと2018-19 年度秋・春 RYLA セミナー開催予定について報告し、受講生の推薦とともにロータリアンの参加を呼びかけました。</p>	
発表者：次年度ローターアクト委員会 中島 清治 委員長	
<p>(15 時 47 分)</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>ローターアクトクラブの意義、具体的な活動内容（月2回の例会、例会外行事、地区行事、その他）の紹介</p> <p>2018-2019 年度の地区行事の日程を告知してロータリアンの参加を呼びかけました。各ローターアクトクラブの社会奉仕・国際奉仕活動を紹介し、4つのクラブの創立50周年を迎え式典を予定していることを報告しました。ローターアクトクラブの魅力は、機動力・行動力、社員研修</p>	

の場として、若者の交流の場として効果的であるという点にあり、会員に対し、ローターアクトクラブの例会へ出席することや、未提唱のクラブに対しては、サポートシステムを用意しているので、提唱の検討をしてほしいと要請しました。

発表者：次年度危機管理委員会 近藤 眞道 副委員長

(16時10分)

**【内容】**

3年前に実際におきた事件を例にあげ、「信じられないことであるが、ロータリーの中でのセクハラ行為は日常茶飯事である」と警告を發しました。子供たちを守ると同時にロータリークラブの組織自体を守るというR Iの基本方針のもと、第三者による調査と法規適用を行うことになっています。うやむやにはできない。地区やクラブの事業ではロータリアンから「誓約書」をとり、責任賠償保険に加入することになっています。何がセクハラに該当するのか、自分の子供にやられたら、、、と想像して言動に気を付けましょう。

発表者：次年度インターアクト委員会 中野 隆二 委員長

(16時24分)

**【内容】**

インターアクトの意義・歴史を概観したうえで、各クラブの日常的な活動報告  
本年度は海外研修として、香港マカオを訪問し、次年度は台湾（台中）に訪問する予定であります。現在82クラブのうち10クラブがインターアクトクラブを提唱しているところではありますが、新クラブ創設にむけて、候補となる学校の情報をいただきたくお願いいたします。

発表者：次年度青少年交換委員会 生沼 寿彦 委員長

(16時40分)

**【内容】**

青少年交換プログラムの意義、交換の種類(長期・短期)、青少年交換の特徴、実績クラブや学生数、交換相手実施国について  
青少年交換事業は、派遣学生にとっても、クラブにとっても素晴らしい事業であります。危機管理上の注意を払う必要が高い事業でもあります。  
地区委員会としては、次年度派遣に向けて準備をするとともに来日生の指導と見守りを行います。会員・クラブに対し、派遣希望者のホストクラブになること、受け入れ体制を整備すること、ホストファミリーになることをお願いします。

発表者：次年度学友会委員会 横田 孝久 委員長

(16時46分)

**【内容】**

ロータリーの学友および学友会について  
実施継続してきた奨学活動・青少年活動を通じて築いた学友との絆を育み維持し、ネットワークの構築により自己研鑽、自己実現の機会を大きく広げようとしています。2015-16年度に学友会委員会が設置され、2016-17年度に地区学友会が設立（R I認証）されました。2017-18年度は会員数約70名で活動をしており、交流会など開催します。2018-19年度は、ローターアクトクラブのメンバーを中心に会員基盤を充実させることを目指しております。

発表者：次年度青少年奉仕統括委員会委員長 四宮 孝郎 ガバナーノミニー (17時05分)

**【内容】**

9月15日(土)に「クラブ青少年奉仕合同委員長会議」を開催いたします。

本日の地区研修・協議会の成果を各クラブに持ち帰っていただき、活性化につなげていただくことを祈念いたします。ホストクラブの皆様に感謝いたします。

閉会

(17時15分)